Mo.27 2022 spring号 Kodomo Uchu Mirai Association

"宇宙を視座に大人が変わる 子どもが輝く 美しい星が生まれる" 【子どもと宇宙と未来をつなぐ】

今年こそ良い年に

会長 並木道義

今年こそ皆様とともに良い年にしたいと願っておりました矢先、月を追うごとにコロナの変異株が猛威を振るっています。なかなか収束せずに小さな子どもたちにも感染がみられるようになり、政府はとうとう 5 歳以上の子どもたちにもワクチン接種を進めることになりました。引き続き、会員の皆様方も常に手洗い、うがい等を心掛けていただき感染に注意していただきたいと願っております。

令和3年度の「宇宙の学校」事業は、全国28会場の主催者のみなさんと相談をしながら、状況に応じて、感染対策はもちろんのこと開催時にも感染リスクを減らすように様々な工夫を行いながら開催してまいりました。昨年は緊急事態宣言が解除され対面での活動をし始めるとまた非常事態宣言が出され、その都度、延期や中止を検討したり、オンラインなどに急遽切り替えたりと主催者のみなさんとの連絡が密になった1年でした。

昨年度から実施しているオンラインでの会員セミナーや宇宙の学校®の 地域主催者交流会で、このコロナ禍において日本全国の方々とインターネットを介して、お話やご意見を伺うことができたことは、大変貴重な時間で した。このようなオンラインでの活動も今後も継続していきたいと思っております。

ご報告となりますが、令和 4 年 1 月 22 日に理事会を開催し、これまでの 9 名の役員に加え、新たに 5 名の理事が就任しました。詳しいプロフィールを次ページでご紹介いたします。今後の活躍が期待されます。





写真上 「宇宙の学校」スクーリング対面開催模様(たまプラーザ) 写真下 急遽オンラインに切り替えてのスクーリング(岡山県)

「宇宙

教

育」

つ

7

何

だ

ろ

長

稲

葉

茂

最後に 2 月 24 日にロシアによるウクライナに対する軍事侵攻が始まりました。軍事施設のみを破壊すると言っていたロシアも日を追うごとに住宅地や病院をも破壊し、妊婦さんや小さな子どもたちまでが犠牲になっています。いかなる理由があっても、一方的にいのちを奪う行為は許されない事です。いのちの大切さをベースに子どもたちに 3 つの心を育む考えを日本や世界に発信し、地球上のすべての人々がこの考えをもとに行動してくれる事が KU-MA の願いです。一刻も早くウクライナに平和が戻り、いのちの危険に晒されない生活に戻れることを願います。

i が を 育 15 いに 守 け 求 ŧ だ の の る Q ち 表 改に 白 後 来 シ あ 加 け 方、 接近 ŧ 教 る す た 者の 分が 変異 必 あ ア た る る わ で て 益 要 を る。 の の 5 な い \neg 方 幸 方 る。 ŧ せ 幸 環 は、 せ 達 思 成 に コ なる に 考 σ σ す 他 を 適応 教 元 る ナ 人 う 追 た の 育 な を め ゃ ゥ 政 の 求 め つ た ち 治 l) 幸 者 ず 痛感 方だ せ ル 白 な 1 て の 大切 わ る の スで 分と を 自分 ば () ゃ \Box め る 必 る 周 る () シ 方 辺 ょ 方 ア 関 あ の ഗ ħ た を つ る う で の わ う 幸 つ う Q 5 の あ ۲ 玉 IJ ŧ の う ば、 な せ 気 切 は る。 自 思 シ 益 の つ傷 を方持思 る

活動報告

☆イベント支援等

- ・2/12 国分寺市おとなの宇宙の学校①
- ・3/12 国分寺市おとなの宇宙の学校②
- ・3/17 杉並区立八成小学校特別授業
- ・3/19 国分寺市おとなの宇宙の学校③

会 「宇宙の学校®」

・今年度のスクーリングは全て終了

∰自主事業

- ・3/25.26 オンライン講座家族で楽しく学ぶ「宇宙の教室」
- ・3/27「宇宙の学校®」

10 周年記念事業オンライン特別セミナー

∰その他

· | 月 22 日令和 3 年度第二回理事会 新理事就任

∰今後の予定

- ・4/2.3 オンライン講座家族で楽しく学ぶ「宇宙の教室」
- ・4/23 島根県安来市 さんそ学習館ケイオス宇宙教室 「家族旅行は気球に乗って、行き先は宇宙?」

会員情報

正会員 | 164(個人: 150 学生: 0 企業・団体: 14) 賛助会員 | 46(個人: 35 企業・団体: 11) みなさまの会費や寄付金が運営費の一部となり、KU-MA 活動を展開させていただいております。

日頃のご支援に心より感謝を申し上げるとともに、引き続き、活動および活動資金へのご協力をお願いいたします。 当会への寄付(賛助会費含む)は、寄付金控除の対象となります。詳しくはホームパージでご確認ください。

【編集後記】

味噌汁飲むときに具が見えづらくなって、スマホの画面を近づけると何か文字がぼやける・・・要するに老眼ですね。とうとう来たかと思い、その事を人に話すとどういうわけか嬉しそうにする人が多い気がするんですよねぇ。(た)

ウクライナの悲しいニュースを見るたびに涙が。被害にあった人やものは もとにはもどらない。恐怖や悲しみしか生まず、現地の人たちには、心に 深い傷が残ってしまう。コロナウイルスや地震などでも世界はつながって いてこの地球に私たちはみんなで生きていると感じたが、1 秒でも早く、 この世界、この地球が平和になることを心から願います。いのちが何より も大切なことを伝えること、教育の重要性をさらに感じました。(い)



▲写真は国分寺市おとなの「宇宙の学校」小川教授の講演模様

国分寺市おとなの「宇宙の学校」を開催しました!! 今年のテーマは**『太陽系に挑む』**です。

第一回は KU-MA 会員の寺薗淳也さんによる『太陽系探査の最前線 ~月・火星・小惑星、そしてその先へ~』、第二回は JAXA 宇宙科学研究所小川博之教授による『国際共同水星探査計画 BepiColombo と太陽系』水星探査のミッションや現状、今後の木星探査についてもお話していただきました。第三回は並木会長による「宇宙科学探査交流棟バーチャル見学」国分寺の会場で交流棟の中を紹介しました。ご参加いただきましたみなさまありがとうございました。

おすすめ書籍

北極と南極のへえ〜 くらべてわかる地球のこと 中山由美 著 /秋草愛 絵 ^{学研プラス}

北極・南極に何度も訪れている 朝日新聞「極地」記者との異名を取る中山由美さん。 そんな中山さんならではの視点から、読者の持っている

事務局からお知らせ

極地のイメージをくつがえします!

以前からご要望をいただいております年会費等のクレジットカード決済につきまして、現在準備を進めております。準備が整えば、当会のwebページから、年会費や寄付金の決済も可能になります。 開始できるようになりましたら、メールマガジンや更新時のお手紙等でご連絡いたします。

■会員募集中!!

◇正会員: KU-MA のミッションに賛同し、活動を推進する個人/法人・団体 年会費 個人: 10,000円(学生5,000円)、法人・団体: 50,000円

- ◇賛助会員:KU-MA のミッションに賛同し、寄付いただける個人と法人・団体 年会費 個人: | □ |,000円、法人・団体: | □ 50,000円
- ※個人賛助会員への会員証の発行、メールマガジンの送付は5口以上からです。

■会費や寄付金のお振込先

【会費や寄付金のお振込先は下記の口座へ】 横浜銀行 渕野辺支店 普通預金 1768456 特定非営利活動法人子ども・宇宙・未来の会 会長 並木 道義

「子どもの宇宙」を広げ 未来を豊かに
KU-MA は JAXA 宇宙教育センターと宇宙教育活動に関する協定書に基づき、連携・協力しながら宇宙教育活動を推進しています
「宇宙の学校®」は、KU-MA の登録商標です

認定NPO法人 子ども・宇宙・未来の会「宇宙の学校」事務局 〒252-5210神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1JAXA内 電話・FAX: 042-750-2690

E-mail: KU-MAs@ku-ma.or.jp ホームページ :https://www.ku-ma.or.jp

清水 幸夫

所属:国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 宇宙科学研究所 (ISAS) 広報主幹付き職員

昭和28年大阪府出身。昭和51年東海大学工学部航空宇宙学科卒業。 東京大学附属宇宙航空研究所研究生を経て昭和53年より東京大学附属 宇宙航空研究所職員。文部省宇宙科学研究所など改組を経て現職。

主に電気推進ロケットエンジンのひとつである MPD アークジェットの研 究・開発に従事。昭和55年に打上げられた工学試験衛星「たんせい4 号」搭載の MPD アークジェット装置、昭和58年に打上げられたスペー スシャトル「コロンビア号」搭載のSEPAC(粒子加速装置を用いた 宇宙実験)実験装置、平成7年に打上げられ翌年シャトルで回収された 再利用・多目的型フリーフライヤ「SFU」のシステムおよび SFU に搭 載された電気推進実験「EPEX」を担当、平成 | 5年に打上げられた小惑 星探査機「はやぶさ」に搭載されているイオンエンジンなどの開発・研 究・運用に従事した。その後、宇宙科学研究所および月・惑星探査プロ グラムグループの安全・品質保証室を統括し、「あかつき」、「イカロス 」,「水星探査ベピコロンボ計画 MMO」,「小型科学衛星 SPRINT-A」,「は やぶさ-2」、「ASTRO-H」などの各プロジェクトの安全・信頼性・品質 保証の観点から参画した。日本では珍しい宇宙工学の学芸員資格を持つ 。平成26年3月末に定年退職後、現在、JAXA 宇宙科学研究所宇宙科学 広報・普及主幹付き担当職員ならびに JAXA 宇宙教育推進室アドバイザー 。平成30年10月より京都大学宇宙総合学研究ユニット非常勤講師。

他に、岐阜かかみがはら航空宇宙博物館の特別アドバイザー、金沢市教

育委員会の宇宙教育推進懇話会会長および金沢市宇宙塾塾長。岐阜大学

宇宙工学講座(高専生・高校生が対象)講師。工学博士(東京大学)。

吉川 さやか

1995年 鷗友学園女子高等学校卒業

1999年 東海大学文学部広報学科卒業

1999年 出版社勤務

(小学館の百科事典の編集、飲食店・洋菓子店の取材など)

2005年 オリックス・レンテック株式会社入社

2006年 勤務の傍ら、世田谷フィルハーモニー管弦楽団 副運営委員長

2007年 300人の楽団員から成るオーケストラ・フェスティバルの ステージマネージャー

2008年 日本メキシコ友好 400 年記念 オペラ公演 実行委員

2010 年 NPO 法人太陽の村 立ち上げに携わる

2016年 沖縄のサンゴの苗作りボランティア

2017年 NPO 法人太陽の村 理事長就任。

2017年 相模原「宇宙の学校」実行委員。

・フリースクール: 不登校児童・生徒の受け入れ 相模原市教育委員会フリースクール連携協議会登録

- ・放課後等デーサービス:発達障がいをもつ児童・生徒の支援
- ・自然体験教室:小・中学生を対象にした感性に訴える野外活動
- ・茶話会:地域の保護者を対象とした悩み相談会 開所以来、のべ利用人数 3万人以上。

趣味:旅行。JAL グローバルクラブ会員

令和4年1月新理事就任!

令和4年1月の理事会を経て、新たな理事5名の方々 が就任いたしました。これまでの 8 名の理事に加え、 様々な専門分野で知見豊かな方々に参画いただき、今 後は 13 名の理事でKU-MA活動をさらに発展させ てまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

酒井 幸子

現職: 武蔵野短期大学客員教授·同附属保育園所長 職歴:

東京都公立幼稚園教諭·教頭·園長

恩賜財団母子愛育会愛育幼稚園長

東京聖徳大学教職大学院非常勤講師/青山学院大学非常勤講師 武蔵野短期大学教授:

同附属幼稚園長同附属幼稚園・保育園統括園長

これまでの主な役職:

文部科学省中央教育審議会:幼児教育専門部会委員·特別支援教育 部会委員

内閣府男女共同参画連携推進会議:議員

全国国公立幼稚園長会:会長

東京都幼児教育研究会:会長

一般社団法人保育教諭養成課程研究会理事(現在に至る)

一般社団法人日本乳幼児教育・保育者養成学会理事(現在に至る) 主な著書:

「発達障害のある子へのサポート実例集」共著 ナツメ社

「保育内容人間関係~あなたならどうしますか~」 編著 萌文書林

「演習保育内容総論~あなたならどうしますか~」 編著 萌文書林

「保育内容環境~あなたならどうしますか~」編著 萌文書林

「保育内容健康~あなたならどうしますか~」編著 萌文書林

「すごい・ふしぎ・おもしろい『子どもと楽しむ自然体験活動』保育力を

磨くネイチャーゲーム」 共著 光生館

「発達が気になる子の個別の指導計画」 監修・共著 学研教育出版 「生活動作・運動・学習 サポート実例集」共著 ナツメ社

「発達障害の子どもたちと保護者をサポートする本 幼児編」

共著 ナツメ社

主な研究歴:

「戦後学校教育法制定時における幼稚園の位置づけに関する研究 一学校種規定順決定までの経緯―」

「多様な個性に対応する教育課程の編成と実施

―バリアフリーの心をもった幼児を育てるために―」

「保育者の主体的な保育実践を導くコンサルテーション成立要因の抽出 ―コンサルテーション実施の『その後』に焦点を当てて―」

「保育現場におけるコンサルテーションの実情と課題の解明

―管理職・ベテラン保育者へのインタビューの質的分析より―」

「特別な配慮を必要とする幼児を含む教育・保育の実践課題に関する 実態調査 一令和元年度 文部科学省委託研究—」

目下の趣味: 山登り、栽培

川口 淳一郎

【経歴】

宇宙工学者、工学博士。1978年 京都大学工学部卒業後、 東京大学大学院工学系研究科航空学専攻博士課程を修了し、 旧文部省宇宙科学研究所に助手として着任、2000年に教授に就任。 2007 年 4 月から 2011 年 9 月まで、月惑星探査プログラムグループ プログラムディレクタ (JSPEC/JAXA)

1996年から2011年9月まで、「はやぶさ」プロジェクトマネージャを務める。 現在、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所(ISAS/JAXA) 宇宙飛 翔工学研究系教授、2011年8月より、シニアフェローを務める。

ハレー彗星探査機「さきがけ」、工学実験衛星「ひてん」、火星探査機「のぞみ」などの ミッションに携わり小惑星探査機「はやぶさ」では、プロジェクトマネージャを務め ていた。

書:

『人工衛星と宇宙探査機』(コロナ社),

『航空宇宙における制御』(コロナ社)、

『ビークル 』計測・制御テクノロジーシリーズ(コロナ社)

はやぶさ、そうまでして君は~生みの親がはじめて明かすプロジェクト秘話(宝島社) カラー版 小惑星探査機はやぶさ ―「玉手箱」は開かれた(中公新書)

「はやぶさ」式思考法 日本を復活させる24の提言 (飛鳥新社) 閃く脳の作り方 飛躍を起こすのに必要な II のこと (飛鳥新社)

上坂 浩光

(有)ライブ代表取締役、監督・CGアーティスト 1960 年生まれ。

イラストレーター、アニメーターなど手書きの映像制作を経歴の出発点とするが、CG 黎明期 のころから、独自に3Dソフトウェアーを開発し、CG映像制作を行ってきた。

1997 年有限会社ライブを設立。CM、ゲーム映像、大型映像、企業 VP など、その制作分野 は多岐に渡る。小惑星探査機「はやぶさ」の探査を全編CGで描いた『HAYABUSA -BACK TO THE EARTH-』は、プラネタリウムで 上映され大ヒット。多くの人々に感銘を与 えた。

その後、プラネタリウムフルドーム映像製作の第一人者として認められ、現在にいたる。 受賞歴

「HAYABUSA - BACK TO THE EARTH -」第 52 回科学技術映像祭文部科学大臣 賞 イミロアフルドームフェスティバル 2010 (アワード) 映文連アワード 2011・最優秀作品 賞(グランプリ)「Eternal Return-いのちを継ぐもの-」映文連アワード2011・文部科 学大臣賞「MUSICA~宇宙はなぜ美しい?」

国際映像祭ドームフェスタ・オーディエンスチョイスアワードI位

マカオ国際フルドームフェスティバルで Best Producer Choise 「HORIZON~宇宙の 果てにあるもの」Jena Fulldome Festival 2018 Honorable Mention Fulldome Festival Brno 2018 Best Movie Award Minsk International Fulldome Festival 2018 Best Documentary 映文連 2018 優秀技術賞





